

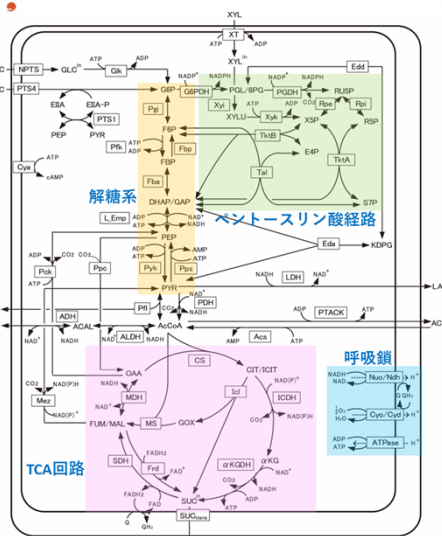
コンピュータによる細胞の代謝設計

最近の生命科学の進展は著しく、様々な細胞の、特定の遺伝子や遺伝子群を精密に改変操作できるようになってきました。一方で、地球環境問題は、大きな社会問題になってきています。このため、微生物細胞の代謝を設計、改変し、バイオ燃料などを生産する試みが注目されています。その有効な手段の一つとして、モデリングやシミュレーションがあります。ここでは、大腸菌などの微生物細胞を例に、代謝のモデリングやシミュレーションがどのように役に立つのか、お話ししたいと思います。



九州工業大学 情報工学研究院
生命化学情報工学研究系 准教授

松岡 結 氏



日時：2025年10月31日（金）18:00 ～ 19:30
場所：九州工業大学（飯塚キャンパス ラーニングアゴラ棟）
オンラインでもご参加できます
※オンラインの情報は当日17:00頃お送りします。

参加費：無料

定員：対面20名、オンライン100名 **お申込みが必要です**
お申込み・お問い合わせ先

九州工業大学情報工学部 広報室

電話：0948-29-7509

Web：<https://www.iizuka.kyutech.ac.jp/pr/sciencecafe>

